

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

■クラブ創立：2000年1月13日  
 ■例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）  
 ■例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360  
 ■事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200  
 ■会長：宮間 文夫 幹事：大越 将司  
 ■広報・公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世 副委員長 小高 徹



2019年3月6日(水)

第20巻 第31号

通巻第892

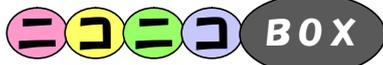
http://www.oamirotary.com  
 E-mail rc@oamirotary.com



### 本日の例会

点 鐘 会長 宮間 文夫  
 ソング 奉仕の理想  
 会長挨拶 会長 宮間 文夫  
 幹事報告 幹事 大越 将司  
 <プログラム>

- ①奨学金授与式 ナディーシャさん
- ②誕生祝  
 佐久間猛会員、高野祐二会員  
 大塚和良会員
- ③卓話 奨学生 ナディーシャさん



なし

例会日	2月27日	2月13日 (M)
会員数	30	30
出席	16	21
欠席	14	9
MU	0	0
免除	1	0
出席率	56.67	70.00

### 会長挨拶



宮間会長所用の為、矢部会長エレクト代読  
 皆さんこんにちは！ いかがお過ごしでしょうか。  
 平成31年2月もあと、2日で終わろうとしています。  
 近ごろ、日本の将来を担う若者の活躍が報道されており、頼もしい限りです。私は常々、温故知新という言葉を使わせていただいております。現在平和で自由な生活を当たり前の様に、ましてや不満だらけで過ごす事は、歴史を振り返ると、あつてはいけなと思います。私達は先人のご苦労のお陰で平和があり、自由がある事を感謝しなければなりません。また、それを後世に伝えていく義務があると思います。  
 来年は、東京オリンピックが開催されます。前回の東京オリンピックの時を思い出して、日本の将来を皆で考えて行動する時です。いつも卓話者をお願いしている理事の方のご苦労に敬意を表します。先週の高中洋様の卓話、なつかしく聞かせていただきました。ありがとうございます。本日もどうかよろしく願います。それでは会員の皆様におかれましては、ご自愛下さいませように！

### 卓話



米山奨学生 曹 旭発 (ソウキョクハツ) 様  
**このような環境で成長してきた私**  
 はじめ  
 皆様さん、こんにちは。2018年度米山奨学生の曹旭発と申します。ご貴重なお時間を頂き、ここで卓話をするのが大変光栄だと感じております。全然面白くない自分を皆様に20分間も紹介し続けるのがまだ人生初なので、今非常に緊張しております。もし途中で分からない言葉があったら、その場で教えてください。今日卓話のテーマが「このような環境で成長してきた私」です。宜しくお願い致します。  
 今日の卓話は二つに分けています。まず私について話してから、せつかくの機会なので、中国政治や共産党について質疑応答の時間も用意いたしました。ご遠慮なく、気軽にお聞きください。  
**故郷**  
 私のふるさととは中国山東省威海市という小さい町です。毎回友達から威海市のお土産はなにと聞かれたら、本当に何回考えても答えられなかったです。魚とかエビのような海鮮がありますが、なんか海鮮をお土産として友達のところへ届けると、海鮮ではなくります。  
 威海市は本当に何も無いですが、自然環境が非常にいいです。2003年に、国連から「社会面でも環境面でも持続可能な街づくりを推進し、すべての人々が適切な住まいを得ることができる世界の実現を目指している都市」という賞をもらいました。この賞は1年に世界中の10個以下の都市しかあげないようです。日本だと、2001年に福岡が同じ賞をもらいました。  
 そして、地元の人たちは大都市の人と違い、あまり大きな夢を持たず、自分の生活に満足しております。生活上では貧乏だと思われるかもしれませんが、精神的には富有だと感じています。また、地元の人が非常に自慢しているのは中国の範囲でトップレベルだと言える自然環境です。しかし、最近、PM2.5の原因で、中国の内陸の空気が汚くなり、富裕層の人達は空気がいい海岸の不動産を狙ってきました。このせいで、この二年間で威海市の不動産の価格が3、4倍になりました。給料が上がっていないのに、不動産の価格だけが上がったのが、地元の人にとって、いいことではないと思います。  
**子供時代**  
 1990年代では、高度経済成長期後の日本社会が想像できない貧乏な環境が中国ではまだ普通に存在しています。写真のようなことが私の子供時代の記憶です。赤い瓦で作られた家に住んでおり、秋の時、小麦の収穫を手伝い、友達と遊びます。本当に6歳までの私は外で遊び放題の日々を続け、好奇心が強かったです。それがきっかけかもしれませんが、現在の私は何かあったら、とりあえずやってみるという習慣があります。都市で育ってきた子供たちは、学校に行く前に、既に勉強を始めています。私は学校行く前に、自分の名前しか書けませんでした。勉強以外は、いっぱいやりました。4歳の時、お酒を飲んで酔っぱらった。4、5歳で将棋をやり始めました。  
**家族**  
 こちらは私が一番愛している家族です。父親、母親、2個上のお姉さんと私です。こちらの写真は3年

### ロータリー米山記念奨学生 世話クラブ 選定結果について (引き受け見送りのお知らせ)

この度「米山奨学生世話クラブ・カウンセラー引き受けのお願い」に対し、引き受けに前向きなご回答をいただきまして誠にありがとうございました。

心より御礼申し上げます。

次年度新規採用奨学生 19名に対し、それを大幅に上回る地区内クラブから引き受け可能とのお返事をいただきました。これもひとえに皆様の米山記念奨学事業に対するご理解の深さであると思心より感謝申し上げます。

世話クラブ選定にあたり委員会としては、過去実績の少ないクラブ、近年世話をして頂けてないクラブ、各グループのバランスを考慮し、より多くの地区内ロータリアンに米山奨学生と関わって頂ける事を念頭に選定協議を行いました。今回は、貴クラブでの引き受けをご遠慮いただくとの決定に至りました。

大変心苦しいことですが、奨学生数に限りがありますことから、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

末筆になりますが貴クラブの日頃からの米山記念奨学事業への多大なるご協力に感謝すると共に、次年度以降、世話クラブ選定におきましては今回の選定結果を配慮する所存でございますのでその節にはどうぞ変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 地区大会記念ゴルフご案内

### ■ 開催要項 ■

開催日時：2019年5月20日(月)

7:30～ in out 同時スタート

開催場所：久能カントリー倶楽部

千葉県富里市久能722

TEL：0476-93-9000

プレーフィ：22,000円

ゴルフ場にて各自ご精算ください。

(キャディー付4B・乗用カート・1ドリンク付昼食・パーティー含む)

登録料：10,000円

参加ご希望の方は、事務局までお申込下さい。(3/20迄)

前、お姉さんの結婚式で撮影しました。

学校に行ったことがない母親と、高校も行っていない父親は、年収30万円ぐらいのお店を経営しております。いつも話が少ない父親はこの家族のために、コツコツ頑張ってきました。貧乏な家族だと思われるかもしれませんが、私の家族が幸せだという自信があります。7年前、私高校卒業して、自分の運命を変えたく、日本の科学技術を勉強したいという思いで両親の貯金100万円ぐらいを持って日本にきました。その時私は両親にそれ以上の負担をかけてはいけないと思い、一生懸命にアルバイトをしました。日本での生活が長くなると、だんだん分かったのは、この家族がくれたお金よりもっと重要なものがありました。それは「家族とのつながり」、「仕事への責任感」と「努力で自分の人生を変えられること」このような精神的な宝物です。どうしたら立派な人間になれるかをこの家族が教えてくれました。

毎回自分が何か進歩(しんちよく)がありましたら、まず必ず両親に報告します。2年前、私は父親とこのような約束をしました。「もし、私がいい大学院に合格したら、父親はたばこをやめる」。東京大学大学院の合格通知書を父親に見せたら、父親は2か月自力でたばこをやめました。実は今でも父親に言っていないですが、この約束をする前に、私は既に結果が分かりました。

日本語学校

次は、日本に来て最初の日本語学校の2年間について話します。

2011年東日本大震災の5月7日に、京都にきました。そこで、2年間日本語学校に通いました。高額の授業料と生活費を支払うために、この2年間は本当にアルバイトしかやっていなかったです。

その苦しい2年間で、一番記憶に残った場所、一番私を成長させた場所がこの写真のところです。祇園四条のとなりの鴨川です。ここには、たくさんの人の思い出があると思います。友情も、愛情も、笑い声も、涙も。

私がここでよくしたのが、バイトの帰りに、コンビニで金麦のビールを買って(その時はまだ朝日のビールが買えませんでした。)、ここに座って飲むことでした。

大学時代

次は、大学に入って、授業料の負担が少なくなりましたので、自分の趣味をする時間は増えてきて、バスケットボール、ダンス、お酒、スノーボード、自転車で旅行することが好きになりました。あと、学校とバイト先で知り合った友達が増えてきて、だんだん日本の生活にも慣れてきました。

日本人との接触が増えてきたので、だんだん日本への印象も変わってきました。それに、日本文化や日本人が仕事への責任感とたくみの精神に魅力を感じました。将来、中国に帰ったら、友達に本当の日本と日本文化を伝えてあげたいと思います。

大学院時代

現在大学院でエアコンに関連する研究をしています。研究の内容を詳しく説明したら、つまらなくなり、皆様が寝てしまうかもしれませんので、その代わりに、東京大学での研究と一般的な大学での研究の違いについて、話します。こちらの表は日本トップ3の大学の研究費用を表しております。東京大学の研究費用は京都大学と大阪大学の総合費用と近いです。どうして東京大学がこんなに多い研究費用を使っているか。

東京大学のようなトップの大学では、研究者がコツコツ一つの問題を解決することが少ないと思います。ある専門分野にはだれでもやっていないこと、だれでも考えていないアイデアの有効性を証明することがメインだと思います。使えそうなアイデアだと証明したら、後の詳しい研究を他の大学の研究者に任せ、次の新しいアイデアを考えていきます。もちろん、この時には失敗がいっぱいあるので、大きな研究費用が必要となります。

そして、東京大学の先生は、社会責任が非常に重いです。日本の各業界の発展方向を決める会議に参加し、企業に言えない内容をいっぱい知っていますので、企業との接触をできるだけ避けている先生が多いと思います。それに対して、各企業にとっては、少しでも業界の発展方向を早く手に入れるために、研究室と共同研究しています。以上のことがただ私個人の考えです。

次に、4月から、大阪のダイキン工業で働くことになりました。なぜダイキン工業に就職したかということ、それはダイキン工業が東南アジアに大きな市場を持っているので、将来自分の夢とつなげています。ダイキン工業で仕事の経験、資本金と人脈をためてから、東南アジアで商売とかビジネスを始めたいです。なぜ東南アジアなのか、聞きたいかもしれませんが、このことはあんまりロータリアンたちの前でいう自信がないですが、東南アジアはこれからの数十年間で発展速度が必ず速くなるという自信があります。その中にはたくさんのチャンスがあるからだと思います。そして、ソフトバンクのCEO 孫正義(まさよし)氏が提出した「タイムマシン経営」という「アメリカで成功したWebサービスやビジネスモデルを日本国内で展開し、大きな利益を得る経営手法」のような経営方法を利用し、東南アジアで絶対に何かできることがあると思います。将来、もしロータリアンたちが東南アジアへの進出を考える場合があったら、お声かけて頂ければ幸いです。

お金よりもっと意味があるのが、発展していない地域のために自分の知識や力を尽くしたいと思、今まで、社会からロータリーから頂いた恩をこの形で社会に返したいと思、この世の中のために、自分の能力で社会に発展させることが、ロータリアンたちの一つの目標なので、将来、私がロータリアンになれなくても、この目標を持って頑張れば、世界中のロータリアンたちとつながっていると思、

実は今まで、この夢を実現させるのが遠くて考えられなかったです。これは、一年前にロータリー米山奨学金に応募する時、この夢を思い出して、もう一回真面目に考えました。それに、非常に光栄で米山奨学生になり、研究に専念することができ、ダイキン工業という世界トップの空調会社に入る事が出来ました。これは全部ロータリアンたちのおかげです。

今までの私は、本当に学費と生活費以外のことを考えることがなかったです。考える勇気がなかったです。しかし、今は、ロータリアンのおかげで、私は人生のために色々考えられるようになりました。ロータリアンがくれたのがただ月14万円の寄付金だけではなく、勉強の時間、未来への希望といい生活への欲望です。

元々私の人生の目標が、ただ頑張ってお金持ちになり、私の家族に幸せな生活を送らせることができる人間になりたいだけでした。しかし、この一年間でロータリーでの勉強や経験を得ることで、自分と違う世界を見ることができ、自分の家族のために頑張る以外には、この世の中の人々のために何かできることがあったら、精いっぱい頑張るって、意味がある人生を送れるようにしなければならぬようになりました。それに、能力が高ければ高いほど、社会への責任が重くなり、留学生として本当の日本と本当の文化を中国と他の国に伝えて、架け橋になるように頑張りたいと思、

中国に関するQ&A

次は、中国に関する質疑応答です。この半年には、松戸中央ロータリークラブ約10名のロータリアンの職場を見学に行きました。医者、銀行員、農家、役員、大学の教授、運送会社、エレベーター業者、こちらの方々は私に教えてくれた内容を一言にまとめると、ビジネスをする際に、左手はそろばん、右手はろんご。そろばんは利益のこと、論語は倫理のことです。

また、見学する際に、ロータリアンたちと話していて、全員中国の政治に関心を持っているように感じました。そして、中国からの留学生として、米山奨学生としては、本当のことを世界に伝えるべきだと思うようになりました。そのため、今日はこの部分の内容を用意しました。もし、皆さんから何か質問がありましたら、ご遠慮なくお聞きください。